子ども・子育て関連施策の充実

本市では、各ライフステージに合わせた切れ目ない支援を実施することで、安心して子育てできる環境づくりを推進し、「子育て楽しいさいたま市」の実現を目指しています。

子ども・子育て関連 令和6年度当初予算額

1,577.1億円 (対前年度 +183.6億円 +13.1%)

16か月予算計 1,617.3億円

◎令和5年度12月、2月補正予算における予算額 40.2億円

(主に子どもや子育て家庭を対象とする事業に係る予算額(掲載事業以外も含み、教職員・保育士など経常的な職員人件費は除く))

結婚、妊娠·出産期

乳幼児期(就学前)

学齢期 (小・中学生)

青年期(高校生年代)

I 結婚、妊娠・出産期から青年期まで切れ目のない経済的支援の充実

【結婚支援】

- ・SAITAMA出会いサポートセンター(恋たま)と連携した デジタル技術を活用した婚活事業の利用促進
- ・商工会議所青年部と連携した婚活事業の支援

【妊娠・出産】

- ・早期不妊検査費・不育症検査費に対する支援
- ・出産育児一時金の支給(国民健康保険)
- ・伴走型相談支援と合わせたパパママ応援ギフト (10万円) を支給
- ・新生児に市独自の応援金(1万円)を支給
- ・第3子以降の新生児に市独自の応援金(5万円)を支給

【拡】児童手当の拡充(所得制限の撤廃、支給期間を高校生年代まで延長、第3子以降の支給額を増額、支給回数を年3回から6回に増加)

【拡】子育て支援医療費助成の拡大(入院・通院の医療費を助成、対象年齢を高校生年代まで拡大、所得制限・自己負担なし)

・幼児教育・保育の無償化(原則3~5歳)

【新】低所得の子育て家庭児童進学支援金助成事業の創設 (受験料等・大学等入学一時金)

就学援助制度の実施

入学準備金や奨学金貸付の実施

【新】大学等進学「夢」支援の創設(大学等入学一時金等)

【拡】児童扶養手当の拡充(所得制限の緩和、第3子以降の支給額を増額)

ひとり親家庭等への医療費助成(ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、入院・通院の医療費を助成)

【新】養育費立替事業、養育費差押えサポート事業の創設(ひとり親家庭の養育費の安定的な確保を支援)

【R6年度当初・R5年度12月補正】低所得の子育て世帯に向けた物価高対策としての特別給付金(5万円)を支給

Ⅱ 親子の絆を社会全体で支える子育て支援の充実

【子育て支援サービス】

【拡】産後ケア事業の拡充(利用者負担軽減措置を拡大)

【拡】子育てヘルパー派遣事業の充実(1歳未満の乳児がいる家庭の利用できる日数を拡大)

【拡】ファミリー・サポート・センター利用支援事業の拡大(利用料の助成対象を多胎児世帯にも拡大)

「こどもまんなか社会」 に向けた主な取組

1 こどもまんなかの理念に基づく取組

【新】児童センター子ども運営会議のモデル事業実施

【拡】子どもの提案の対象年齢の拡大

- ・大学生と協力したSNS等の活用の見直し
- ・高校生と連携したホームページやラジオCMの制作
- ・中学生職場体験事業「未来(みら)くるワーク体験」の推進
- ・市立学校への「未来(みら)くる先生」の派遣
- ・探求学習プログラム「さいたまエンジン」の実施

2 仕事と子育ての両立を率先して推進

- ・職員のワークライフバランスの推進
- 3 こどもを社会全体ではぐくむ取組

【新】子ども・青少年希望(ゆめ)基金の創設

- ・SDGs企業認証制度の見直し
- コミュニティ・スクールの推進
- ・放課後チャレンジスクール、土曜チャレンジスクール
- ・子育て支援情報交換会(桜区)の開催

【施設サービス】

- ・子育て支援センターの運営
- ・単独型子育て支援センターでの子どもの一時預かり事業
- ・認可保育所、認定こども園、小規模保育事業等の充実
- 市独自の子育で支援型幼稚園の充実
- ・送迎保育ステーションの管理運営
- 【拡】保育士人材確保施策の拡充(奨学金返済支援事業の創設・保育補助者雇上強化事業・保育所ICT化推進事業保育体制強化事業の拡大)
- 【新】こども誰でも通園制度の試行的実施
- 【拡】私立幼稚園等の「特別な教育的支援が必要な幼児」への 支援の充実
- 【拡】保育所等における医療的ケア児等の受入促進

【親子の絆を深める取組】

- ・新生児に絵本を贈るブックスタート事業
- ・父親向け講座、イベント等の開催、父子手帖の発行 (パパサンデー、さいたまパパ・スクール)
- ・孫育て講座の開催、祖父母手帳の発行

【拡】民設放課後児童クラブの整備促進

良好な教育環境と居場所の確保

【新】全ての児童を対象とした小学校の施設を活用した 放課後の居場所づくりのモデル事業の実施

子ども家庭総合センター(あいばれっと)や市内に18筒所ある児童センターの運営(子ども・家庭、地域の子育て機能を支援)

- ・グローバル・スタディの推進
- ・温かい学校給食の提供(自校式給食)
- 【拡】小学校35人学級の実施
- 【拡】不登校等児童生徒への支援の充実(Growth)
- ・国際バカロレア教育の取組の推進
- ・大宮北高等学校のスーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業の実施
- 【拡】スポーツを科学する生徒の育成 (2画面比較アプリ・映像解析アプリの全校展開)
- ・学校施設のリフレッシュの推進
- ・【R6年度当初・R5年度2月補正】学校トイレ洋式化の推進
- 【拡】武蔵浦和駅周辺地区に公共施設(養務教育学校等)を整備
- 【拡】大和田地区に小学校を整備
- 【拡】生活困窮世帯の子どもへの学習支援等
- 【新】養育環境等に課題を抱える児童のための居場所づくり
- ・困難を抱える若者を支援する若者自立支援ルームの運営

【拡】子どもの居場所づくり事業(子ども食堂等への支援)の対象拡大

Ⅳ その他

【拡】第3期さいたま子ども青少年のびのび希望プランの策定等

【新】こども・子育て支援の充実・強化のための(仮称)大宮警察署跡地公園の整備